

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 工業 科目 工業技術基礎

教科：工業 科目：工業技術基礎 単位数：4 単位

対象学年組：第1学年 2組～ 組

教科担当者：

使用教科書：（工業技術基礎（実教出版））

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 工業技術基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の各分野に関する基礎的な知識と技能を身につけ、工業の意義や役割を理解し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につける。	工業技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、広い視野からみずから考え、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につける。	工業技術に関する知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学びに向かう力を身につける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
安全作業 手仕上げ作業 エンジン分解・組立  ・安全作業の重要性について理解する。 ・手仕上げ作業の基本を理解し各種工具、器具を利用し適切な加工ができる。 ・エンジンの分解組立を通して、エンジンの構造を理解する。各種測定方法を習得する。	安全作業の重要性とその方法 作業安全指導 測定機器の使用法・測定方法  手仕上げ作業 (ケガキ・ボール盤・タップ) エンジン分解前の点検・測定 エンジン分解 エンジン各部の測定 エンジン組立 測定実技テスト  まとめ・レポート指導	【知識・技能】 安全作業の重要性について理解し、手仕上げ作業により加工ができる。 エンジンの構造を理解し、各種測定方法を習得している。 【思考・判断・表現】 安全作業、手仕上げについて適切に思考・判断し、その改善向上をめざしている。エンジン分解組立測定作業について適切に思考・判断し作業についての的確に表現できる技量を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全作業、手仕上げについて興味・関心を持ち、その改善向上をめざし意欲的に取り組んでいる。エンジン分解組立測定作業について興味・関心を持ち、作業に意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	48
車両の取扱 日常点検 車両整備方法  ・整備車両の正しい取り扱いについて理解する。 ・車両の日常点検について理解し、点検を行う。 ・車両の整備方法について理解し、整備を行う。	車両の取扱 車両の洗車方法 日常点検 車両整備方法 二柱リフト取扱 ガレージジャッキ取扱 ジャッキアップ方法 タイヤ点検方法 タイヤローテーション方法  まとめ・レポート指導	【知識・技能】 車両の正しい取り扱い方法、日常点検、整備方法について理解し、自ら正しい作業を行うことができる。 【思考・判断・表現】 車両の取り扱い、日常点検、整備方法について適切に思考・判断し、作業の向上をめざしている。各作業についての的確に表現できる技量を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 車両の取り扱い、日常点検、整備方法について興味・関心を持ち、各作業に意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	46
旋盤作業  ・切削加工を通して形態の変化をとまな加工を体験的に学習し、旋盤の安全作業と基本的な操作方法を習得する。 ・工具の働きや、その仕組みを理解し、機械について興味・関心を高める。 ・基礎的な工作物の測定のしかたを習得する。	旋盤の取扱い バイトの種類・切削速度 豆ジャッキの製作 (各種切削、穴あけ、ねじ切り作業) 油圧プレスの指導法  まとめ・レポート指導	【知識・技能】 旋盤作業の基本操作についての正しい知識を持ち、旋削作業法をよく理解している。旋盤作業の基本操作の技量を体得し、安全に配慮した作業法を身につけている。 【思考・判断・表現】 旋盤作業の基本操作について、適切に思考・判断し、旋削作業についての的確に表現できる技量を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 旋盤作業の基本操作について興味・関心を持ち、旋削作業に意欲的に取り組む態度を身につけている。	○	○	○	46
						合計
						140

